



みつぎっ子

学校教育目標

「やさしく かしこく たくましく」

〒400-0048 山梨県甲府市貢川本町8-1 TEL (055) 222-2408 FAX (055) 222-2407 文責：校長 伊東

『2時間遅れ登校』を実施して

台風14号の影響を考慮し、甲府市の小中学校が一斉に2時間遅れの対応となった20日、特に混乱もなく、子どもたちは集団登校をすることができました。これも、保護者の皆様のご協力があったからこそと考えます。ありがとうございました。

台風の接近により悪天候が予想されるような場合には、今回のように、学校の開始時刻などの変更について、甲府市教育委員会が市内一斉に指示を出すこともあります。先日の2時間遅れの対応については、甲府市教育委員会からは、前日の17時頃に指示があり、それを受け、学校では「保護者宛配信メールの準備」「PTA旗振り当番場所への対応」「通学路点検への職員配置」等を短時間の内に検討し、17時30分には配信メールを配信させていただきました。冒頭でもご報告させていただきましたが、特に混乱もなく子どもたちは登校し、授業を行うことができたのも、前述の配信メール（あんしんメール）を保護者の皆様が確実にチェックしてくださっていたからだと思えます。学校側も、配信したメールが開封されていない方に対しては、未開封者を特定し、数時間後、再配信を行うなどの対応を行ってきました。

当日、学校は午前8時頃までに通学路の点検等を行い、学校独自の追加措置が必要な場合は報告することになっていましたので、先生方は7時前から出勤し始め、自分の担当ルートの点検作業を行いました。幸いにも、河川の氾濫、道路の冠水箇所等も認められませんでした。

校長室では、気象庁をはじめ、民間会社から提供される気象情報をパソコンの画面に並べ、現在、そして数時間後の風の強さや雨量をチェックしていました。風については、リアルタイムの情報として、終始、風速1m～2m程度でしたが、校庭に出てみると、もう少し強い風が吹いているな、といった感覚でした。

先生方は通学路点検から学校に戻り、結果報告を行ったあと、子どもたちの受け入れ準備を済ますと、今度は、PTAの旗振り場所へ向かいました。登校時刻が2時間遅れになり、保護者が来られない場所があってはいけないからです。職員の数には限りがありますので、できることも限られてしまいます。歯がゆい気持ちが先に立ちましたが、『班員が全員揃いましたので、少し早いですが、風も今やんでいますので、もう出発させます。』『〇〇ですが、今のところ道路は冠水していないので、登校時間帯は大丈夫そうです。』『登校時刻が遅くなったと聞いたが、どれくらい遅くなったかは分からない。その時間に見守りをするので教えて欲しい。』といった電話が入っていると報告を受け、子どもたちのことを地域や保護者の皆様が心配してくださっていることに、改めて感謝の気持ちが沸いてきました。

9時40分過ぎ頃から、続々と子どもたちは登校班で登校してきました。そして、10時20分。理由が分からずに欠席している児童がいないこと、そして、誰一人として怪我をした児童がいなかったことを確認することができ、胸をなで下ろしました。

大型で非常に強い勢力で、鹿児島市付近に上陸し、日本各地で大きな爪痕を残した台風14号。改めて災害への備えについて考えさせられました。学校では、計画的に避難訓練を実施し、災害から命を守る学習を行っています。先日も、地震を想定した訓練を行ったばかりです。ご家庭におかれましても、これを良いきっかけとし、子どもたちと一緒に「災害への備え」について考えてみる時間をつくってみてください。

『私の地域・歴史探訪』へのお誘い

貢川地区21世紀の町づくり協議会の主催による、こうふ開府500年レガシー事業『私の地域・歴史探訪』が、来る11月27日(日)に開催されることになりました。この事業では、貢川小学校の児童(4・5・6年生)にも参加者を募っています。先日16日、対象学年(4~6年)のご家庭には、配布依頼されたチラシ(参加申込書付き)をお配りしました。

当日は、貢川小学校玄関前に集合(午前9時)した後に、①二宮金次郎→②二宮文庫→③貢川小歴史資料館→④三叉路道標→⑤旧貢川小址→⑥ボロ電記念碑、の順に歴史探訪が行われるとお聞きしています。きっと、自分たちが住む地域の歴史や文化を知る良い機会になると思います。

参加を希望する場合は、10月18日(火)までに学校が取りまとめることになっていますので、各担任まで提出をお願いします。



『宇宙』について興味を持つきっかけに・・・



図書室前の廊下の壁に、真っ赤で大きな太陽があります。直径は46.3cmとのこと。少し右側を見てみると、たった4mmの○印があります。実はこれ、地球なんだそうです。地球の大きさを4mmとすると、太陽はその109倍の大きさ。だったら月はどの位の大きさ? 答えは・・・

宇宙の歴史を1年で表す掲示もありました。

何と、人類誕生は12月31日21時30分。縄文時代は12月31日23時59分37秒。そして、今から2000年前の西暦1年は、12月31日23時59分55.4秒。

宇宙の歴史を1年に例えると、人類が誕生してから、まだ2時間30分しか経っていないということが、この壁掲示からよく分かります。宇宙が生まれて137億年。とてつもないスケールの大きさに、宇宙の神秘さを感じます。

さて、この宇宙の歴史を壁掲示にしてくださった先生は、図書館司書の「中国加代子」先生です。子どもたちが宇宙について興味を持つきっかけになるといいですね。

フラッグが青空に舞います・・・



台風一過の青空に、いよいよフラッグが舞い始めました。そうです、運動会に向けた高学年の表現運動の練習が本格的にスタートしたのです。コロナ禍の中、演技の構成を考えるにあたり、密接を避けながら、少しでも見栄えのする内容となるよう、先生方も知恵を絞っています。

今年のフラッグを用いた演技は、どのような構成になるか、今からとても楽しみです。当日は、フラッグが空に映えるよう、晴れて欲しいですね。

また、嬉しいことがありました

今日も早朝から、やり残していた校舎北側の草取り作業をしました。中休みになり、休憩しようかと思っていると、中学年の女の子が私のところに来て、『学校便りを見ました。私にもできることがあればと思って・・・』と言って、草取りを手伝ってくれました。草取りって、こんなに幸せな気持ちになれるんですね。もちろん、あの男の子も手伝いに来てくれました。

